

柄布を使って作る刺し子

一目刺しのコースター(柿の花)

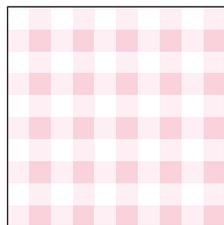


【生地について】

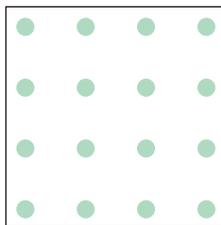
格子状に柄のある生地を使います。
柄が小さめのものが、柄をガイドにしやすいです。

<おすすめ>

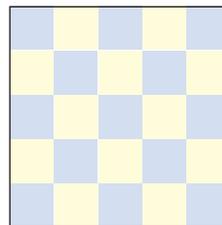
ギンガムチェック



水玉



市松



【準備】

水通してから、生地を地直し
(ゆがみを直してアイロンをかける)を
します。

12×12cmにカットします。

【刺し方】

①25番刺しゅう糸2本取りで刺します。
針は、「クローバー刺し子針」の一番長い針
(太さ0.84×高さ50.8mm)が刺しやすいでしょう。

<用具>

57-232
クローバー刺し子針



<https://clover.co.jp/products/57232>

24-412
水性チャコペン<青 細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

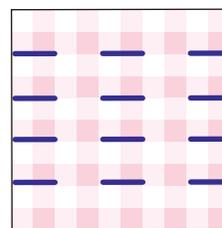


方眼定規 30cm
布切はさみ、糸切はさみ
待針、指ぬき
ミシン、または手縫い針

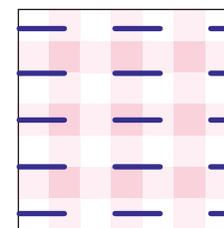
<材料>

柄布の生地 12×12cm
裏布 12×12cm
25番刺しゅう糸
ミシン糸、または手縫い糸

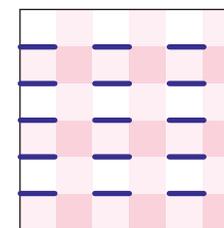
②どのように柄を利用するか決めます。4~6mm幅で刺すのがおすすめです。
(生地の様子の大きさに変わります)



2ブロックごと

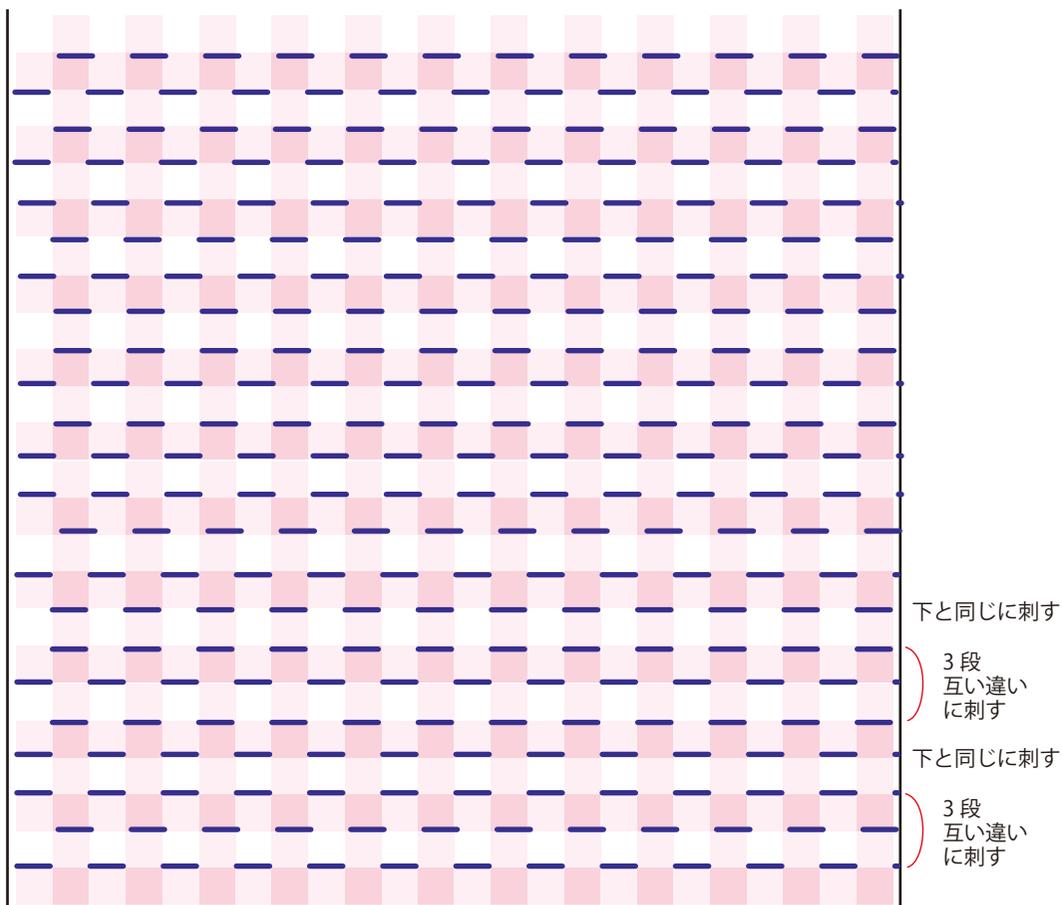


1.5ブロックごと

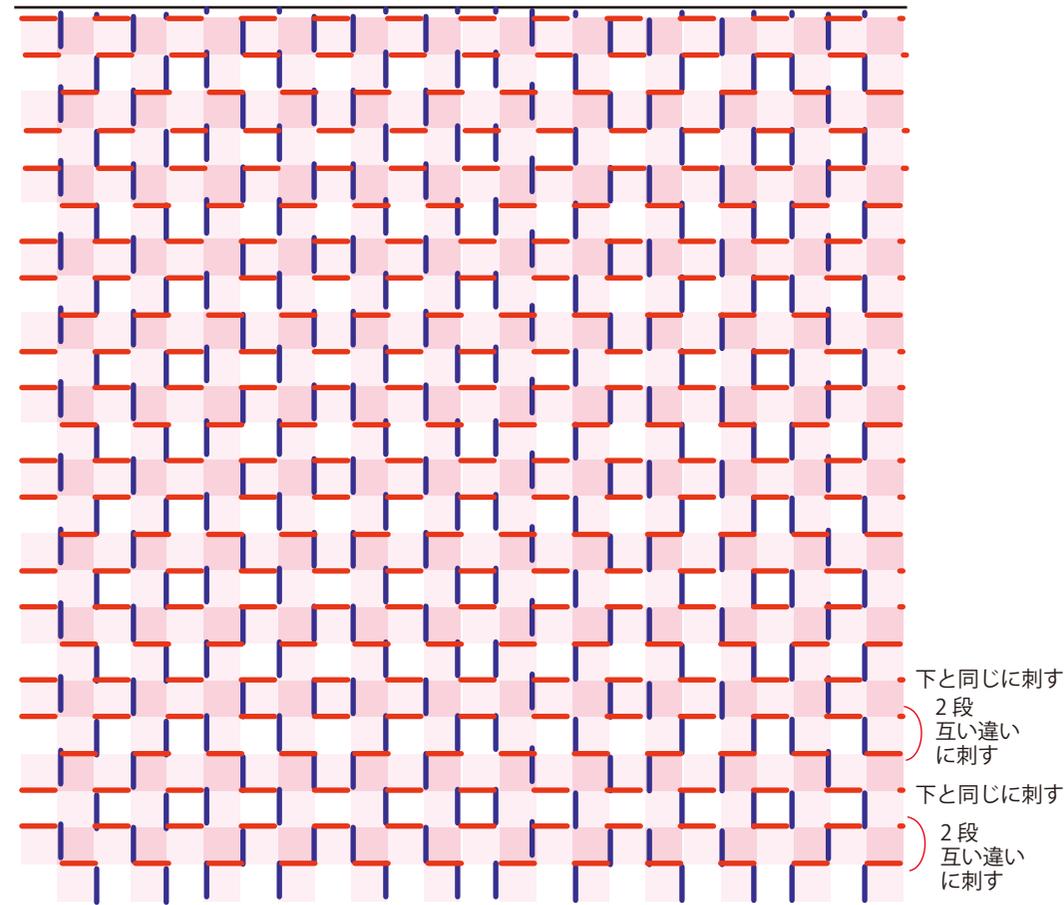


1ブロックごと

③②で決めた間隔でまず横から刺して行きます。
3段は針目が互い違いに出るように刺し、4段目は3段目と同じに出るように刺します。



④生地を90°回転させて縦を刺します。
2段は針目が互い違いに出るように刺し、3段目は2段目と同じに出るように刺します。



⑤裏布と中表に合わせ、1cmのぬいしろで返し口を残して四辺を縫う。

※刺し子をして縫い縮んでしまった時はぬいしろで調節して、
本体が10cm×10cmになるようにしてください。

⑥ぬいしろを整えて、表に返し、
周囲2~3mmのところを縫って出来上がり。